

presented by PAPRIKA CAKE

生意氣
お嬢は
犬が好き

成人向けCG集
基本枚数/19枚
収録総数/57枚



お屋敷の召使いとしてお嬢様が小さい頃から仕えている。
気が弱いのでお嬢様に乱暴に扱われても黙っている。
…が、悪い気もしていない様子。

お屋敷のお嬢様で普段は楚々としているが
昔から一緒にいる召使いにはわがままに接している。
本当は召使いのことが好きで甘えている。



お屋敷内の一室にて。
召使いに服を着替えさせているお嬢様が
傍若無人に振る舞い
足蹴にされている召使いは黙って靴下を履かせている。







庭で召使いとメイドが
話しているところを
目撃したお嬢様。

メイドの好意を伝える言葉に
驚愕の表情を浮かべるお嬢様は
すぐに召使いを部屋に呼びつけて
怒鳴り散らす。



はっきりしない召使いの態度と
メイドに召使いを
奪われるかもしれないという焦りで
色仕掛けに出るお嬢様。

服をはだけさせて
小ぶりだが柔らかそうな
胸を召使いに見せつける。







召使いの手を掴み
自分の胸をさわらせるお嬢様。

内心かなり恥ずかしいが
強気に振る舞って誘惑し
召使いとセックスしようとする。



あんなみたい な駄犬に
こんなチャンス
二度と無いんだからっ

ええっ
お嬢様に
そんなこと
...

特別なんだから
感謝しなさいよね!

スリッ...

きゅ

ギュー

呼吸が荒くなり
感情が高ぶる二人。

ベッドに横たわり
お嬢様に胸ぐらの毛を掴まれて
顔を近づける召使い。





お嬢様…

この私の
言うことが
聞けないっての!?

もうっ

…
…
ここまでさせて
恥をかかせないでよ

はっ

はっ

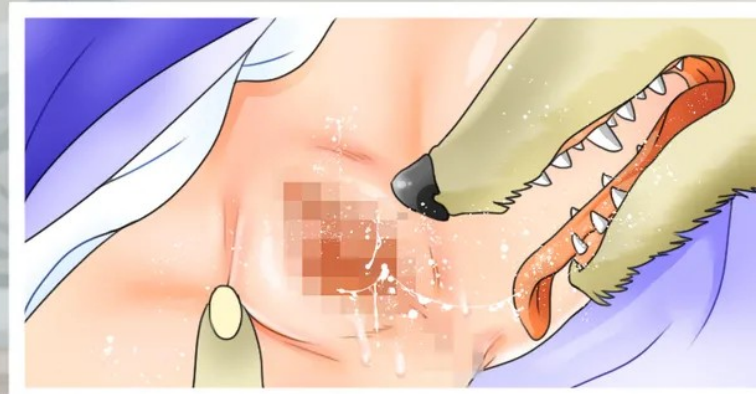
ぐっ

まずは優しく愛撫する召使い。
最初は初めてのセックスに身体を強張らせていたお嬢様も
大きな召使いの手で全身を撫でられるうちに
ピクンと身体を反応させて感じる。





召使いは丹念にお嬢様の
小さな膣穴を舌で愛撫する。



ビチャビチャと音を立てながら
秘部を舐め回されお嬢様は
膣の肉をヒクヒクさせて
喘ぎ声を漏らす。





お嬢様は性器から愛液を滴らせて
召使いの獣ペニスを取り出す。

いやらしく怒張したペニスを見て
一瞬怖気づくが
性的興奮はそれを上回り
お嬢様はすぐに口を近づける。





みっ…
みっともないわね
もうこんなにガチガチに
なって…

はっ
はっ

嘘…
男のものつて
こんなに熱く固く
なっちゃうの…?

こんなの
挿入されたら
壊れちゃわない?

すっすみません

くち…

トロ…



クラクラするほどの
濃いオスの匂いが部屋中に広がり
処女であるお嬢様の眼には
すでにペニスしか映らなかった。

夢中になって亀頭や竿部分を
舐め回すお嬢様。



ありがたく思いなさい!
あんたにしか...
こんなこと
絶対にしないんだから...

主人である私が
くっ...口で愛撫して
あげるんだから...

ドキ
ドキ♡

♡...ちゅっ♡

ちゅっ♡♡♡♡♡

お互いの性器の準備ができたことで
更に興奮が高まり
脚を開いて召使いを挑発するお嬢様。





ご主人さまの
大事な性器に
その獣ペニス
突っ込むんだったら
もう一生
逃げられないことぐらい
覚悟しなさいよ?

はぁ♡

はぁ♡

ん...♡♡♡

はぁ♡

くちや...

上にのしかかられて
お嬢様のそばに一生いるという
召使いの言葉に
思わず嬉し涙を流すお嬢様。

お嬢様の口調は強気だがそれとは裏腹に
胸の内はキュンキュンしている。





もっもちろんです

もとより
生涯お嬢様
にお仕えするつもりです

大好きなお嬢様ですから

ぎゅっ...

ばっ...ばっ...
当たり前でしょ
そんなのっ

今は...
あんたを試した
だけなんだからあつ

ぎゅん♡

!

ヌルヌルしたお嬢様の膣穴は
初めてにもかかわらず
巨大な獣ペニスを
するりと飲み込んだ。



今までの行為の中で
一番大きな声を上げ
身体をのけぞらせて
全身で初挿入を感じるお嬢様。





膣の奥まで押し広げられて
犯される感触にお嬢様は
声にならない喘ぎ声をあげて
連続で絶頂する。

身体を密着させて
キスをしながらピストンする召使い。





狭い膣の肉ひだをかき分けて
容赦なく突き立てられるペニス。



胸も同時に乱暴にいじられて
身体をヒクヒクとくねらせる
お嬢様。



お嬢様の身体を持ち上げて
ペニスで子宮口を叩く召使い。



よだれや愛液で
グチャグチャになりながら
お嬢様は召使いにしがみついて
淫靡な喘ぎ声を上げ続ける。



お嬢様は射精の際に膣奥に
押し付けられたペニスの感触で
召使いと同時に絶頂する。



獣ペニスをビクビクとうねらせて
膣穴に擦り込むように
射精する召使い。



セックスが終わって抱き合う二人。
息を荒くしながら
いつもの調子に戻ったお嬢様を見て
安心する召使い。





ここまでこの私が
してあげたんだから
もう他の女に
引っかかるんじゃないわよっ

浮気したら…
ひどい目に
あわすんだからね！

もちろん
お嬢様を裏切ること
はしませんか…
誤解があるようですね

は…

は…

トロォ♡

次の日。
庭で例のメイドと別のメイドが
いちゃついている様子を目撃する二人。

どうやら召使いは単に
恋の相談をされていただけだと
察するお嬢様。



次の日

自分は
彼女から恋の相談を
受けていただけです

種族の違いに
悩んでいたようですが
受け入れられたようですね

ああ…
そうなんだ…





















